

【通 信】

総 会 報 告

日 時：2011 年 7 月 10 日 (日) 15:45～16:15

会 場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W309 教室

1. 議題

(1) 2010 年度事業報告および決算報告

2010 年度事業報告

① 研究会・総会の開催 (詳細は会誌 7 号【通信】欄参照)

第 1 回研究会・総会

2010 年 7 月 11 日 (日) 研究会 14:00～16:20、総会 16:30～17:00 北海道大学

研究発表 4 件

総会：2009 年度事業報告・決算報告、2010 年度事業計画・予算案など

第 2 回研究会

2010 年 11 月 13 日 (土) 13:00～17:20 帯広畜産大学

基調講演、研究発表 4 件

② 講演会等の開催 (詳細は会誌 7 号【講演会報告】欄参照)

2010 年 5 月 30 日 (日) 北海道大学

窪田幸子氏 (神戸大学大学院国際文化学研究科教授) 講演会

(北海道立北方民族博物館との共催)

③ 会誌第 7 号の刊行 (2011 年 3 月刊行、100 ページ)

論文 1、研究ノート 4、書評・紹介 2、現地報告 2

④ シンポジウム等後援

- ・ 2010 年度第 1 回日本文化人類学会 (北海道地区) 研究懇談会

「私の遍歴：人類学者への道のり」 (北海道大学：7 月 24 日)

- ・ 2010 年度第 2 回日本文化人類学会 (北海道地区) 研究懇談会

「私の遍歴：人類学との関わり」 (北海学園大学：10 月 30 日)

- ・ 第 25 回北方民族文化シンポジウム

テーマ：『現代社会と先住民族文化 ―観光、芸術から考える②―』

(オホーツク・文化交流センター：10 月 16 日・17 日)

- ・ 北方研究教育センターフォーラム

「言語で巡るシベリアの旅 ―極寒の地に暮らす人々とことば―」

(北海道大学：2 月 5 日)

- ・ 北方研究教育センター講演会

「ロシアの中の少数言語：カムチャッカ先住民のパーソナルヒストリー」

(北海道大学：2 月 18 日)

⑤ ホームページ更新

月平均 2 回ほど更新。2010 年 7 月から現在までのアクセス数約 1400 件 (のべ 8600 件)

⑥ 新規入会 6 名

2010 年度決算報告

収 支 報 告 (2011年3月31日現在)

収入の部	予 算	実 績	差 額	備 考
繰越金	363,577	363,577	0	
会費収入 平成22年度会費	195,000	180,000	△15,000	3,000円×60人
過年度分未収会費	30,000	30,000	0	3,000円×10件
先払い分	0	15,000	15,000	3,000円×5件
小計	225,000	225,000	0	
会誌販売収入	20,000	11,600	△8,400	
雑収入	0	56	56	銀行利息
合計 ①	608,577	A 600,233	△8,344	

支出の部	予 算	実 績	差 額	備 考
22年度「会報」印刷費	150,000	98,900	51,100	
通信費	40,000	8,830	31,170	
文具・消耗品費	5,000	1,506	3,494	
アルバイト謝金	60,000	53,000	7,000	
ホームページ管理費	10,000	10,000	0	
予備費	80,000	35,600	44,400	講師謝金(2件) 30,000円 会場費 5,600円
合計 ②	345,000	B 207,836	137,164	

(単位：円)

A－B＝392,397 円 (次年度繰越金)

収入・支出ともに適正に処理されていることを確認いたしました。

2011年 6月 28日

監査委員 林 美枝子

2011年 7月 3日

監査委員 中田 篤

(2) 2011 年度事業計画および予算案

役員改選 (本欄 110 頁参照)

2011 年度事業計画

1. 総会の開催 (第 1 回研究会と同日開催)
2. 研究会の開催 (2 回 : 7 月、11 月)
第 2 回研究会を 11 月 12 日 (土) ・ 13 日 (日) 函館で開催予定
3. 講演会等の主催／共催／後援
ハスバートル氏 (中国黒竜江省満語研究所教授) 講演会の共催 (8 月 2 日 : 北大)
4. 『北海道民族学』第 8 号の刊行 (11 月末日エントリー締切、12 月末日原稿締切)
5. 「学会賞」の創設について (今年度から実施の方向で検討する)

2011 年度予算

北海道民族学会 2011 年度 予算案

収入の部	前年度実績	予 算	備 考
繰越金	363,577	392,397	
会費収入 平成23年度会費	180,000	195,000	3,000円×65人
過年度分未収会費	30,000	30,000	10件
先払い分	15,000	0	
会誌販売収入	11,600	20,000	
雑収入	56		
合 計	600,233	637,397	

支出の部	前年度実績	予 算	備 考
23年度「会報」印刷費	98,900	150,000	
通信費	8,830	20,000	
文具・消耗品費	1,506	5,000	
アルバイト謝金	53,000	60,000	
ホームページ管理費	10,000	10,000	
予備費	35,600	80,000	
次年度繰越	392,397	325,000	
合 計	600,233	637,397	

(単位 : 円)

2011 年度研究会 （発表要旨は本号に掲載）

第 1 回研究会プログラム

日 時：2011 年 7 月 10 日（日）13：30～15：30

会 場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟（通称：W棟）W309 教室

【研究発表】

1. 石原 真衣（北海道大学大学院 文学研究科 修士課程）
「「土人」から「先住民」へ ―現代のアイヌ民族に関する文化人類学的考察」
2. 周 菲菲（北海道大学大学院 文学研究科 博士後期課程）
「北海道の国際観光イメージの生成及び変容のメカニズムに関する文化人類学的研究 ―「ポスト地震時代」の来道中国人観光者の実態及び受け入れ対策を中心に」
3. 井上 淳生（北海道大学大学院 文学研究科 博士後期課程）
「日本社交ダンス界における「競技化」の進展と商慣行」
4. 西村 幹也（NPO 法人北方アジア文化交流センターしゃがぁ）
「トナカイ飼育民ツァータンの生活変化 ―“金”に翻弄されるタイガ社会」

【学会設立 30 周年記念講演】

岡田淳子（本学会顧問）「ポトラッチ儀礼の復活と効用」

第 2 回研究会プログラム

日 時：2011 年 11 月 13 日（日）13：00～16：45

会 場：函館市地域交流まちづくりセンター 3F 研修室

【講演】

中村 和之（函館工業高等専門学校 教授）

「13～18 世紀の中国史料にみえるアイヌ」

【研究発表】

1. 滝口 良（北星学園大学 非常勤講師）
「社会主義モンゴルにおける文化的人間の育成：牧民家庭における文化教育とアジテーション活動を中心に」
2. 片桐 保昭（北海道大学大学院 文学研究科 専門研究員）
「ブラボー！喝采が生んだ広場：文化人類学から広がるまちづくりの視点」
3. 山田 敦士（北海道大学大学院 文学研究科 専門研究員）
「中国雲南省ワ族の文字使用に関する社会言語学的考察」
4. 大矢 京右（市立函館博物館）
「市立函館博物館所蔵八雲関連アイヌ資料」
5. 西村 幹也（NPO 法人北方アジア文化交流センターしゃがぁ）
「トナカイ乳加工の過去と現在 ―トナカイ牧畜の草原化」

2011 年度新入会員

周 菲菲	(北海道大学大学院文学研究科博士課程)
井上 淳生	(北海道大学大学院文学研究科博士課程)
藤川 清則	(北海学園大学大学院修士課程)
進藤 冬華	
宇仁 義和	(東京農業大学生物産業学部)
丹菊 逸治	(北海道大学アイヌ・先住民研究センター)
篠原 智花	

北海道民族学会役員 (2011 年 7 月改選)

会 長	津曲 敏郎	(北海道大学)
運営委員	佐々木 亨	(北海道大学、事務局担当)
	野口 明広	(北海道大学、会計担当)
	出利葉浩司	(北海道開拓記念館)
	林 美枝子	(札幌国際大学)
	中田 篤	(道立北方民族博物館)
	中村 和之	(函館工業高等専門学校)
	野手 修	(藤女子大学)
	平田 昌弘	(帯広畜産大学)
	岩崎 まさみ	(北海学園大学)
	甲地 利恵	(道立アイヌ民族文化研究センター)
監 事	野手 修	[兼任]
	平田 昌弘	[兼任]
顧 問	岡田 淳子	

北海道民族学会事務局

060-0810 札幌市北区北 10 条西 7 丁目

北海道大学大学院文学研究科

佐々木亨研究室内

Tel & Fax: 011-706-3067

dou-minzoku@mail.goo.ne.jp

http://www.geocities.jp/dou_minzoku/